



プロフィール
生活相談員
磯辺 涼 (いそべ・りょう)

釧路市出身。釧路市在住。
釧路明輝高校卒。釧路市内の
居宅介護支援事業所でケアマ
ネジャーとして経験を積み、
2020年1月から清和園の生活
相談員を務める。趣味はサッ
カー、キャンプ。29歳。独身

らウイルスを運ぶ可能性が高いのは職員です。職員自身が感染しないよう私生活も含めて感染防止の指導をしています。特に出勤前の検温、マスク着用と手洗い、手指消毒、三密を避ける行動は徹底させています。施設内研修として、コロナウイルス

感染者が発生した場合のシミュレーションも行いました。清和園でクラスターが発生しないよう防止対策に努めていきます。

— 清和園に職員は何人いますか。

現在は、介護職が47人（パート9人）、看護師が5人、生活相談員2人、ケアマネジャー、管理栄養士、理学療法士がそれぞれ1人、事務員3人、その他の仕事をしている方が11人と、計71人の職員が働いています。

町内に在住している職員は37人で、その他は釧路市から通っています。国が必要としている人員の基準は満たしていますが、正直、職員は足りていません。全国的に介護人材は不足しており、孝仁会でも常に職員は募集しているのですが、なかなか応募がないというのが現状です。介護は人から感謝され、やりがいのある仕事ですし、年齢や経験問わずキャリアアップすることができます。孝仁会では介護資格取得支援（資格取得費用など）を積極的に行っていますので、興味のある方はぜひ、お気軽にお問い合わせください。（清和園 ☎ 01547・2・3200）

写真/デイサービスセンターの様子。デイサービスを利用する際、自宅等からデイサービスセンターまでは清和園の車が送迎しています。デイサービスセンターでは、さまざまなレクリエーションのほか、食事や入浴といった生活援助を受けることができます。現在83人が登録し、利用しています。



今年の2月に清和園へ入所した大貫トシ子さん（87歳）の夫である七郎さんにお話を聞きました。

夫の七郎さん（91歳）は要介護1の認定を受けて週に1回、清和園のデイサービスを利用し、歩行訓練などを行っています。

「毎週金曜日にデイサービスへ通っていますので、それに合わせて妻と面会をしています。今は、その日を楽しみに暮らしているという感じですね。元気になって、また一緒に暮らせればいいんですけどね…。私も話し相手ができますし、たとえ何もできなくても、そばにいてくれるだけで気持ちも違うと思うんですよ。そうしなければいいんですがね。今は妻に私の元気な姿を見せてあげること、ホッとしてもらえればいいなと思っています」

現在は一人暮らしをしている七郎さん。これからの生活に不安はないのだろうか。

「自分なりにできることはやって、できないことは息子に助けってもらっています。自炊もゆるくないから、1日おきに配食サービスを頼んで、それをいただいています。元気なうちはできるだけ迷惑をかけたくないので、何とか頑張ろうと思っています。自分もいつかは施設に入る日が来るかもしれません。そのときに清和園へ入れるのかは分からないので、そうなったら妻には会えなくなると思っています。一緒に施設に入れるなら、それがいいのですが、そうも言えないから。これも人生だと思っています」